

**製品名: αシヌクレインウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe01639**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.63mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 14 kDa; Observed MW: 18 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	SNCA
別名	SNCA; NACP; PARK1; Alpha-synuclein; Non-A beta component of AD amyloid; Non-A4 component of amyloid precursor; NACP
遺伝子 ID	6622
SwissProt ID	P37840
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

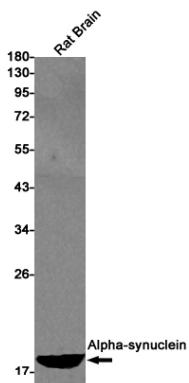
**背景**

ドーパミンの放出と輸送の調節に関与している可能性がある。微小管関連タンパク質タウの線維化を誘導する。様々なアポトーシス刺激に対するニューロンの応答性を低下させ、カスパーゼ 3 の活性化を低下させる。SNCA の遺伝子変異は線維への異常な重合を引き起こし、いくつかの神経変性疾患（シヌクレイン病）と関連している。

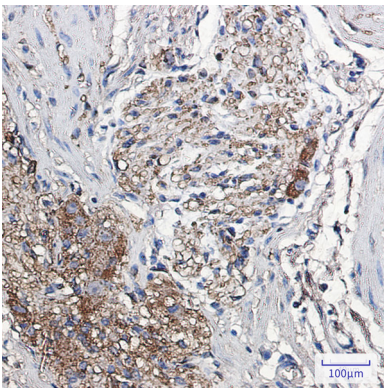
## 研究分野

神経科学

## 画像データ



アルファシヌクレイン抗体を使用したラット脳溶解物中のアルファシヌクレインのウェスタンブロット分析。



アルファシヌクレイン抗体を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。